

田原市図書館サポーターズ おおきなかぶ

かぶ会議 3 月まとめ

開催:2025(令和 7)年 3 月 26 日・水 10:00~12:00

☆まちと図書館、対話は双方の連携必需品★

議題1: <図書館へ図書館協議員(市民)からの提案>..その後の経過報告

☆先月のご意見で紹介した「図書館資料修理人材を募集してみたら？」提案が動きまじめました。

その1:提案者の意見に賛同した委員が館長と、そういう人材をさがそう！を始めた。

その2:働きかけを受け止めてくれた・まず 2 人の方々との初めての話し合いを行った。(3/23・日)

ーテーマは図書館サポーターズの男女差..男性にも参加しやすい社会貢献は？ー

図書館サポーターズに男性が少ないのはなぜか？から考え、楽しい話し合いになりました。

ゆるやかに、こんな提案が固まってきました。図書館とおおきなかぶ & NPO との協働が進みます。

「こんなサポートならやってみようかな？」 ←具体的な企画の案は、こんなものが・・・？

- ・図書館の本の修理 ー1 人でコツコツやるのはいいね、どちらかというともともと整頓も好きだから
- ・オープンデータマップ作り ー災害支援の貢献もできるよ、それに自分の町を知る機会にもなるし

★「令和 6 年田原市街づくり・補助業事業・報告会」3/21(日)

くぬぎの会 30 周年講演会を報告！

↓プレゼン中の尾崎さん、サポート大久保さん



＊ 報告団体配下の通り

①一般社団法人スマイルビーチクリーン、

②子育てサークルここしか、

③視覚障害者団体さくらんぼ、

④たはら女性コミュニティ運営委員会、

⑤くぬぎの会

⑥一般社団法人ほっきょく

(たはらランティアを運営サポート)

＊続いて次年度の提案・活動計画継続提出済みの

「たはら女性コミュニティ運営委員会」さん、「ここしか」さん、「ほっきょく」さんが活動内容をご紹介します！

議題2: 今日参加者からのご意見

・常滑の図書館のありかたを考える会(井上さん、梶田まゆみ代表)

「自分の町の図書館への関心は少なかった(井上さんら)」..でも無くなって考えた。今は全力！

そんな再館活動のご様子報告をご報告頂きました。NHK メーテレ・サタデーウオッチ 9「図書館がなくなる？」

(3/8 放映)では、東京・清瀬市、常滑市、岐阜市の事例が報告されました。図書館の今後に警鐘を鳴らして

います。常滑では閉館の危機を経て、この 4 月から基本構想策定委員会の発足が決まったそうです。



議題3: 新年度人事がと新しいことお知らせ！

今月のかぶ会議当日、記者発表があり「田原市赤羽根図書館に AI よるセルフ貸出機『セルフアイ』導入を 4/2 から始めます」との事です。IC タグでの自動貸出とは違う先駆的なこのシステム導入は、国内でも4例目、変則勤務の赤羽根図書館にはピッタリ！新年度は学校図書館の IT 化もやっとスタート予定です。

また人事では是住館長から「内田主査が子育て支援係に転出になり、新規採用職員(行政職・司書と学芸員の資格有)の配属が決まりました。よろしくお願いします！」とのことでした。

・次回おおきなかぶ月例会議 4 月 23 日(水)10 時~12 時・館長室

・次回「本ぴか隊」4/11(金)、「RBO 本の整頓日」4/17(祝木)午前 10~12 時

↑「スマホお悩み相談」4/22(水)10~12:00RBO 店に集合

連絡先: NPO たはら広場(TEL:080-6955-2167)

